平成３０年度事業報告書

Ⅰ法人の概要

１．設置する学校：宮城文化服装専門学校

学科：（１）昼間部（２年）　①服装科②ファッションビジネス科③ファッションデザイン科
④スタイリスト科

（２）昼間部（１年）　①ファッションスペシャリスト科

（３）夜間部（２年）　①二部服装科

（４）夜間部（３年）　①ファッション技術専攻科

２．宮城文化服装専門学校入学定員・学生数の状況

（１）別添資料のとおり

３－２　教職員の状況（２０１９年５月１日現在）

(2)		平成 31 年度	
教職員	役職区分	専任	兼任
	校長	1	
	副校長	1	
	教員	3	8
	教員計	5	8
	法人職員･助手		
	事務職	3	
	小計	8	
	合計		16

Ⅱ　平成３０年度事業の概要

１．平成３０年度事業計画に対する実施状況

（１）仙台ヘアメイク専門学校との連携　⇒　①入学式、卒業式、文化祭等の合同開催。
広報活動における連携の強化。

（２）ファッションビジネス科を中心としたMD（商品化計画）授業の強化
⇒　株式会社ワールドストアパートナーズとの提携により、他校に無い業界と連携した授業を導入

（３）寄付行為に定める人材育成を目的とする事業に関する一切　⇒　滞りなく運営

２．財政計画（投資と抑制）

（１）収入に対応した経費の削減　⇒　設備投資の抑制。

（２）給与・講師謝礼の減額を行い、人件費の削減をする　⇒　実施

（３）事務長の授業（パソコン）担当。その他必要とする授業を担当　⇒　実施

（４）平成２９年度収支の損失分については今後損失分を返済していく
⇒　財政状況により、平成３１年度より実施予定

（５）募集時期の遅れによる影響を改善し、新入生の確保を図り、独立採算を行う
⇒　実施

（６）平成３１年度からは、１年生、２年生を共に同数程度確保し収支の改善を見込む
⇒　別表２のとおり増加

３．施設設備整備

（１）設備整備は必用最低限にとどめ、必要不可欠のもののみにとどめる　⇒　実施

４．修繕

（１）教育上必要な機材（ミシン・アイロン等）の修繕を行う　⇒　実施

５．学生募集活動（表１「在籍学生数（見込み）推移」・表2「平成31年度　授業料･学生数(見込み)」参照）

（１）募集定員充足を目標として効率よく効果的に広報活動を実施
⇒　仙台ヘアメイク専門学校と連携して実施

（２）平成３１年度の新入生募集昼間部３０名、夜間部６名、進学者数昼間部２３名、夜間部７名　在籍総数６６名を目指す
⇒　別表２参照

（３）仙台ヘアメイク専門学校との統合による連携の機会を活かし、入学検討者に広く告知を行う
⇒　実施

（４）夜間部の学生募集の広報を工夫し、校舎の地理的優位性を生かした募集を行う　⇒　実施

６．教職員研修

（１）学内での研修会を行うと同時に、外部の教員研修会等に参加　⇒　実施

７．奨学金

（１）公的奨学金、民間の奨学金等の手続きに関して、学生を支援する　⇒　実施

８．平成３０年度行事報告

（１）別添資料のとおり

９．平成３０年度就職状況報告

（１）別添資料のとおり

Ⅲ　財務概要

（１）別添資料のとおり